

公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和6年度第4回理事会議事録

日時：令和6年7月17日（水）19時00分～20時46分

場所：都臨技事務所 オンライン Web 会議システム（Zoom ミーティング）

議長：原田

議事録作成：府川

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）23名

中村、米山、山方、浄土、竹澤、加藤、近藤、堀口、浅野、飛知和、神田、宿谷、市川、岩瀬、府川、堀田、沖倉、本間、乙川、猪俣、伊藤、長島、長島監事

以下の出席者は、Web 会議システム「Zoom ミーティング」により参加した。

（自宅より参加）2名

原田、末永

（職場から参加）2名

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 6 階 一般社団法人江戸川区医師会 統括支援室

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町 1-48 税理士法人 MY ユニット

計 27 名

欠席：高橋

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web 会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

1. 議事録

- ・臨時理事会議事録が承認された。
- ・令和6年度第3回理事会議事録が承認された。
- ・2024年度第3回執行理事会議事録が承認された。

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・第3回学術部会報告がなされた。

(2) 編集委員会

- ・杏林社との契約にあたり、入稿フローや個人情報に関する取扱い、業務委託契約書、機密保持契約書、見積書について説明がなされた。会誌2月号発行からの契約として審議依頼がなされた。
- ・編集会社との引継ぎのため、前担当理事を常任委員として推薦し、審議依頼がなされた。
- ・会誌6月号の発行が遅延しているが、日本廣業社より7月中の発行として確約の連絡があった。

(3) 精度管理調査委員会

- ・精度管理調査委員会委員の任期途中の退任に伴い、候補者1名の審議依頼がなされた。
- ・精度管理調査は都臨技会員の施設を参加対象としているが、非会員でも会員登録後、参加することが可能であるため募集要項から「非会員」の項を削除する予定である。現在、非会員施設が200施設程度存在するが、参加希望もないことから、精度管理調査の案内を郵送料削減のため郵送しない方向とする。
- ・精度管理調査後の研修会は全会員対象であるが、特に「D評価」となった施設は個別で参加依頼メールを送ることを検討している。
- ・物資、輸送費高騰により来年度以降、参加費を8千円程度値上げの方向であり、参加施設へ早めに連絡を行う予定である。

(4) 生涯教育制度実行委員会

- ・2024年6月の生涯教育制度実行委員会の報告がなされた。

2) 学会運営部

(1) 第19回東京都医学検査学会

- ・今大会を成功させるために必要な人材であるため、前担当理事を常任委員として推薦し、審議依頼がなされた。
- ・第19回東京都医学検査学会運営執行部会の報告がなされた。
- ・演題登録は7月1日から9月6日までとなっている。現在、登録はまだ1題もされていない状況であるため、理事の施設など広く呼びかけを行っていただきたい。

3) 支部運営

(1) 各支部

東支部：8月1日に幹事会の開催予定がある。

西支部：7月18日に幹事会を行う予定である。

南支部：8月、9月のタスク・シフト研修会実務委員を選定中である。

北支部：幹事会の日程調整中である。

・各支部の幹事会で互選による副支部長の選出を行い、9月の理事会において審議依頼をする様依頼がなされた。

(2) 選挙管理委員会

・7月16日に第1回委員会が開催され、議事録作成中である。

・代議員選挙の公示が1か月程度遅延したため、時間的に候補者の選定が困難であった。今回はスケジュール通り9月までに公示を行い、メール、LINE、施設連絡者会議等を利用して広報していく予定である。

・規程の見直しを行い、代議員の人数設定も厳格化していく予定である。

・代議員選挙時の郵送費用削減や開票作業の負担軽減を目的として電磁投票について検討を行っているところである。

(3) タスク・シフト/シェア講習会

・7月27日、28日で大規模開催を行う予定である。実務委員担当者にはメールにて詳細を連絡予定である。

・直腸内視鏡の講師より、10月27日、11月3日、11月10日、12月1日、12月8日の参加可能日が提示され、今後の開催予定は、会場との兼ね合いもあり8月の段階で決定していく予定である。

4) 地域保健共催事業部

(1) 教育施設連絡者会議

・9月7日(土)会場は国立オリンピック記念青少年総合センターセミナールームを予定しており、都内の教育施設の先生方に講演についての説明を行った。

・タスク・シフト実技講習会用シミュレーター貸出申請が新渡戸文化短期大学よりあった。同時期に2校の貸出予定があるため、文京学院大学にあるシミュレーターを貸し出す予定である。

・冬季の学生対象講演会は2月を予定しているが、試験等も鑑みて教育施設の先生方からは12月開催希望の意見が寄せられた。

(2) 検査と健康展

・11月9日(土)新宿高島屋タイムズスクエア2階JR口公開空地で開催予定。実施内容は血管年齢・ストレスチェック測定、骨健康度測定、乳がんモデルを用いた触診体験、イムノクロマト検査体験、白衣着用の写真撮影を予定している。

・東京都後援名義使用の申請書を提出中である。

・収支予算書の確認依頼がなされた。

・ポスターについても配布を予定している。

(3) 学生対象講演

・エイズフェスに参加予定であるが、開催が12月7日の予定であり第19回東京都医学検査学会の前日であるため幹事だけで参加する方向で進めている。

・街頭活動についても費用対効果を踏まえ検討していく。

・学生対象講演会は9月7日(土)国立オリンピック記念青少年総合センターの300名収容可能なセミナールームを予定しており、教育施設連絡者会議を通じて参加者を募集しているところである。前回、初級研修テキストを配布し好評であったことから、今回も配布予定である。今講演会のハンドアウトは配布しない方向で進めている。

(3) 都民公開講座

・第19回東京都医学検査学会内で開催予定である。

・講演内容は昨年度同様に「梅毒」についてで、講師は都立駒込病院の今村顕史先生、臨床検査技師の2名で行う。S T I 予防委員会の活動紹介も行う予定である。広報については今後チラシを作成し、健康祭りなどで配布してもらう。

・後援名義使用の申請を東京都と千代田区に行う予定である。

(4) S T I 予防教室

・7月11日に日大豊山女子高校の生徒240名に向けてS T I 予防教室を実施した。アンケートを実施したが、臨床検査技師に興味を持ったという感想が多く寄せられ、職業のPRにもつながった。

・9月26日東京電子専門学校でのS T I 予防教室を予定している。

5) 会計部

(1) 会計部報告

・2024年7月会計部報告がなされた。

・2024年6月の収支会計報告がなされた。

・新任理事に対し、行動費の振込先口座を会計部へ連絡するよう依頼がなされた。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

・庶務部報告がなされた。正会員数7640名、賛助会員68社、学生会員21名、名誉会員12名。

・新入会会員の審議依頼がなされた。

・新入会学生会員の審議依頼がなされた。

・令和6年定時総会議案書の見積兼請求書の確認がなされた。

・株式会社オネストより、賛助会員となった場合の学会や学術研修会参加について参加要件などの問い合わせに対し、学術部での検討依頼がなされた。

・理事会開催通知を郵送しているが、郵送費削減などの観点からメールに変更するなど規程の見直しを検討していく。

7) 事務局

(1) 事務局報告

・2024年6月の事務局報告がなされた。

・超音波スクリーニング研修講演会の後援名義使用申請の報告。

・世界肝炎デーSeminarのアツヴィ合同会社からの後援及び広報についての報告。

- ・東京都感染対策リーダー養成研修についての広報依頼について審議依頼がなされた。
- ・第74回日本医学検査学会の広報について、都臨技 HP 上にバナーを掲載することとした。
- (2) 表彰選考委員会
- ・第3回表彰選考委員会の報告がなされた。
- ・緒方富雄賞の推薦書受付期間が7月19日までであり、作成書類を同学院へ発送を行った。
- (3) 広報委員会
- ・2024年6月広報委員会活動報告がなされた。
- ・ホームページリニューアルはラフまで作成され、現在レイアウト修正など行っているところである。
- (4) 青年育成委員会
- ・第2回青年育成委員会報告がなされた。
- ・支部幹事交流会は10月にボーリングと懇親会で休日開催を予定している。
- ・Web講習会を9月17日または9月26日に予定しており、講師2名で30分程度の講演を2本準備している。講師として、株式会社イムコア、藤田医科大学病院の看護師1名を予定しており、株式会社イムコアからは講師料辞退の申し入れがあった。
- ・講演内容としては幅広く分野での臨床検査技師の役割を紹介する予定であり、株式会社イムコアからは海外と日本の精度管理の違いや海外での勤務経験などを紹介、藤田医科大学病院からは看護師からの視点で輸血業務のタスク・シフトについてご講演いただく。
- ・第19回東京都医学検査学会内での企画を検討しており、学会運営企画部へ参加し、詳細を話し合っていく予定である。

8) 副会長報告

(1) 中村副会長

- ・6月10日の定時総会に伴う理事改選で、理事の登記書類作成を行ってきたが、登記が完了した。

(2) 米山副会長

- ・現在の会議資料はリンク先を知っていればだれでも閲覧可能となっている為、セキュリティ向上のため登録したユーザー以外閲覧できない様にGmailアドレスを利用した方法に変更する。各理事よりGmailアドレスを登録をしてもらう予定である。

9) 会長報告

- ・日臨技定時総会の議決権行使について最終状況報告がなされた。東京都の受領率は46%と前年に引き続きワースト1という結果であった。
- ・2024年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会が10月26日、27日に開催される。演題募集の締切が7月19日である。事前参加登録も8月31日まで行っているため参加登録をしていただきたい。
- ・第34回首都圏支部・関甲信支部合同一般検査研修会が11月23日、24日に開催されるため、都臨技 HP に広報していただきたい。
- ・令和6年度第1回一都八県会長会議の報告がなされた。
- ・2024年度人材育成研修会が2025年2月1日に石和温泉で開催される。
- ・2025年度日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会の担当は山梨県で、2025年10月11日、12日アピオ甲府タワー館で開催される。
- ・2026年度は青森県が担当であるが幕張メッセでIFBLSと合同開催となっている。
- ・2029年に日本医学検査学会の担当が首都圏支部・関甲信支部にまわってくる。担当していない県が栃木県、山梨県となっており、栃木県が担当する方向で検討している。開催地については今後、東京周辺、福岡、神戸、大阪に絞ることが検討されている。
- ・一都八県会長会議の議長は引き続き、綿引会長、副議長は芹澤会長、松岡会長となった。
- ・タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会都道府県サイトが改修され、都道府県別集計ができるようになった。
- ・日臨技より、臨床検査技師を名乗ろうキャンペーンを行うことが検討されており、詳細が決まり次第お知らせする。

3. 審議事項

- 1) 編集委員会からの常任委員推薦について審議の結果、承認された。
- 2) 精度管理調査委員会からの精度管理委員推薦について審議の結果、承認された。
- 3) 学会運営部からの常任委員推薦について審議の結果、承認された。
- 4) 新入会会員51名(新入会42名、再入会9名)について審議の結果、承認された。
- 5) 新入会学生会員7名について審議の結果、承認された。
- 6) 東京都感染対策リーダー養成研修についての広報依頼について審議の結果、承認された。
- 7) 株式会社杏林舎との契約(2年ごと)について審議の結果、承認された。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し20時46分に解散した。本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2024年7月17日(水)
 公益社団法人 東京都臨床検査技師会
 議事録作成 府川孝子

議長
(原田)

原田 典明



監事
(高橋)

高橋 秀治



監事
(長島)

長島 義男



監事
(遠藤)

遠藤 盛人

